

# 男子39、女子35校たすきつなく 市中学校駅伝競走大会

## 勿来一(女子)V3

### 女子レース展開

終始、安定した走りを見せた勿来一がレース終盤に逆転。3年連続で女王の座を死守した。

スタートで飛び出したのは湯本一の本馬。区間新の走りで、2番手で追う勿来一の片桐を43秒引き離し、花の1区を制した。3位には中央台南の齋藤が2位に4秒遅れで食い下がり、三つ巴のレース展開となった。

2区では中央台南の猪狩が勿来一の二瓶をかわし、2位に。勿来一の3年連続でアンカーを務めた銭谷が区間トップの走りで見せた勿来一が3連覇を決めた。昨年続き、2年連続でアンカーの大役を務めた銭谷菜音(2年)が右手の人差し指で勿来一の「1」、左手の人差し指と中指の「V」を作る伝統の「勿一ボーズ」でフィニッシュ。去年はボーズが反対になってしまっていたので父と練習し、今年はきっちり決めた」と優勝の喜びを噛み締めた。

2位に5秒差まで詰め奇かとの亀裂骨折でスタメンから外れた。最初で最後の全中出場にける上級生が意地を見せた。残り1キロで前を走る選手息の乱れを察知し、一気に加速。再び2位に浮上すると、新体操で鍛えた体幹でぶれることなく、女王の座奪還を誓った。



勿来一のアンカー銭谷菜音が伝統の「勿一ボーズ」でゴール

た銭谷が区間トップの走りで見せた勿来一が3連覇を決めた。昨年続き、2年連続でアンカーの大役を務めた銭谷菜音(2年)が右手の人差し指で勿来一の「1」、左手の人差し指と中指の「V」を作る伝統の「勿一ボーズ」でフィニッシュ。去年はボーズが反対になってしまっていたので父と練習し、今年はきっちり決めた」と優勝の喜びを噛み締めた。

残り2つの表彰台の行方は最終五区で中央台南の鈴木が湯本一をかわして2位。中盤まで首位を独走した湯本一はアンカー鈴木が3位でフィニッシュし、表彰台を死守した。4位には序盤の5位から順位を一つ上げた泉が入った。終始、入賞圏内でレースを展開した平二が5位。1、2区で4位と表彰台をうかがっていた四倉だったが、中盤以降、タイムを縮めることができず、じりじりと後退。最終五区の富岡が踏ん張り、6位でフィニッシュした。

区・蛭田が区間新の走りで差を縮めるも、湯本一が首位を独走した。優勝争いが3校に絞られる中、4区で勿来一がトップに躍り出した。出場5人で唯一の3年生の小野が区間新の走りで2人をかわし、3連覇に王手。最終五区は2年連続でアンカーを務めた銭谷が区間トップの走りで見せた勿来一が3連覇を決めた。昨年続き、2年連続でアンカーの大役を務めた銭谷菜音(2年)が右手の人差し指で勿来一の「1」、左手の人差し指と中指の「V」を作る伝統の「勿一ボーズ」でフィニッシュ。去年はボーズが反対になってしまっていたので父と練習し、今年はきっちり決めた」と優勝の喜びを噛み締めた。

片桐未来(2年)が花の1区を担当。「頑張った自分のペースを守った」と2位を死守。2区・二瓶真那(1年)が順位を一つ落とすと、悔しさで涙がこぼれた。もう一人の1年生の3区・蛭田美来が「レースに出れない3年生のために頑張った」と奮起し、区間新の走りでトップに9秒差、

2位に5秒差まで詰め奇かとの亀裂骨折でスタメンから外れた。最初で最後の全中出場にける上級生が意地を見せた。残り1キロで前を走る選手息の乱れを察知し、一気に加速。再び2位に浮上すると、新体操で鍛えた体幹でぶれることなく、女王の座奪還を誓った。

2位に5秒差まで詰め奇かとの亀裂骨折でスタメンから外れた。最初で最後の全中出場にける上級生が意地を見せた。残り1キロで前を走る選手息の乱れを察知し、一気に加速。再び2位に浮上すると、新体操で鍛えた体幹でぶれることなく、女王の座奪還を誓った。



## 勿来一は2年ぶり県女王奪還へ

○：中盤からの追い上げを見せた勿来一が3連覇を決めた。昨年続き、2年連続でアンカーの大役を務めた銭谷菜音(2年)が右手の人差し指で勿来一の「1」、左手の人差し指と中指の「V」を作る伝統の「勿一ボーズ」でフィニッシュ。去年はボーズが反対になってしまっていたので父と練習し、今年はきっちり決めた」と優勝の喜びを噛み締めた。

○：先輩の頑張りにより、銭谷もゴールテープを切った後、倒れこむほど、すべてを出し切った。今春から着任した吉川修司監督は東海大で1年次から箱根駅伝メンバーで3度、箱根路を走った経験を教え子に注入。「戸惑いながらの指導だった」と小野剛前監督の教えを踏襲しながら、走りの技術のみならず、日常生活も律する。地元開催となった昨年の県大会は連覇が途絶え、2位に終わった。小野は「絶対に優勝し、全国に行きたい」ときっぱり。2年ぶりの女王の座奪還を誓った。

○：先輩の頑張りにより、銭谷もゴールテープを切った後、倒れこむほど、すべてを出し切った。今春から着任した吉川修司監督は東海大で1年次から箱根駅伝メンバーで3度、箱根路を走った経験を教え子に注入。「戸惑いながらの指導だった」と小野剛前監督の教えを踏襲しながら、走りの技術のみならず、日常生活も律する。地元開催となった昨年の県大会は連覇が途絶え、2位に終わった。小野は「絶対に優勝し、全国に行きたい」ときっぱり。2年ぶりの女王の座奪還を誓った。

○：先輩の頑張りにより、銭谷もゴールテープを切った後、倒れこむほど、すべてを出し切った。今春から着任した吉川修司監督は東海大で1年次から箱根駅伝メンバーで3度、箱根路を走った経験を教え子に注入。「戸惑いながらの指導だった」と小野剛前監督の教えを踏襲しながら、走りの技術のみならず、日常生活も律する。地元開催となった昨年の県大会は連覇が途絶え、2位に終わった。小野は「絶対に優勝し、全国に行きたい」ときっぱり。2年ぶりの女王の座奪還を誓った。

○：先輩の頑張りにより、銭谷もゴールテープを切った後、倒れこむほど、すべてを出し切った。今春から着任した吉川修司監督は東海大で1年次から箱根駅伝メンバーで3度、箱根路を走った経験を教え子に注入。「戸惑いながらの指導だった」と小野剛前監督の教えを踏襲しながら、走りの技術のみならず、日常生活も律する。地元開催となった昨年の県大会は連覇が途絶え、2位に終わった。小野は「絶対に優勝し、全国に行きたい」ときっぱり。2年ぶりの女王の座奪還を誓った。

○：先輩の頑張りにより、銭谷もゴールテープを切った後、倒れこむほど、すべてを出し切った。今春から着任した吉川修司監督は東海大で1年次から箱根駅伝メンバーで3度、箱根路を走った経験を教え子に注入。「戸惑いながらの指導だった」と小野剛前監督の教えを踏襲しながら、走りの技術のみならず、日常生活も律する。地元開催となった昨年の県大会は連覇が途絶え、2位に終わった。小野は「絶対に優勝し、全国に行きたい」ときっぱり。2年ぶりの女王の座奪還を誓った。

○：先輩の頑張りにより、銭谷もゴールテープを切った後、倒れこむほど、すべてを出し切った。今春から着任した吉川修司監督は東海大で1年次から箱根駅伝メンバーで3度、箱根路を走った経験を教え子に注入。「戸惑いながらの指導だった」と小野剛前監督の教えを踏襲しながら、走りの技術のみならず、日常生活も律する。地元開催となった昨年の県大会は連覇が途絶え、2位に終わった。小野は「絶対に優勝し、全国に行きたい」ときっぱり。2年ぶりの女王の座奪還を誓った。

○：先輩の頑張りにより、銭谷もゴールテープを切った後、倒れこむほど、すべてを出し切った。今春から着任した吉川修司監督は東海大で1年次から箱根駅伝メンバーで3度、箱根路を走った経験を教え子に注入。「戸惑いながらの指導だった」と小野剛前監督の教えを踏襲しながら、走りの技術のみならず、日常生活も律する。地元開催となった昨年の県大会は連覇が途絶え、2位に終わった。小野は「絶対に優勝し、全国に行きたい」ときっぱり。2年ぶりの女王の座奪還を誓った。